

前期基本計画進捗状況評価シート

施策名	目標 (KPI)	総合戦略	当初値	目標値	実績値【R3】	令和3年度の取り組み状況	今後の取り組み	担当課
【4】子どもの豊かな感性を育み、誰もが生きがいを持てるまち								
(1) 子ども・子育て支援の推進	ファミリー・サポート・センターまかせて会員登録数		17人	25人	15人	新型コロナウイルス感染症拡大のため、まかせて会員養成講座の開催を中止した。	まかせて会員の増加を目的に養成講座を開催する。	社会福祉課
	子育てアプリのユーザー登録者数		283人	400人	326人	子育てアプリを活用し、妊婦や子育て中の保護者に対して、子ども・子育てに関連する情報を提供した。	子育てアプリを活用し、妊婦や子育て中の保護者に対して、子ども・子育てに関連する情報を提供する。	社会福祉課
	子育て支援訪問事業		25人	35人	13人	母子保健包括支援センターと連携し、出産や子育てに対して支援が必要な家庭への訪問等について、コロナ禍の影響により必要最小限の人数で実施した。また、要保護児童等の減少により訪問回数も減少している。	母子保健包括支援センターと連携し、出産や子育てに対して支援が必要な家庭への訪問等を実施し、必要な支援へ結びつけるなど子育てへの不安や負担の軽減に努める。	社会福祉課
(2) 熱海らしい特色ある教育の推進	全国学力調査全国平均科目割合		小学校 50%	100%	0%	結果分析に基づく改善策を講じた結果、全国学力学習状況調査について小学校は全国平均と同程度となった。	引き続き、全国学力検証委員会における改善等の方針について、定期的実施している定着度テスト等の結果を踏まえ、これらの調査結果の的確な分析評価に基づく改善策等の検討を進める。	学校教育課
	民間英語検定アセスメントテストにおいてCEFRのA1レベル相当以上を達成した割合		—	50%	62%	GTECにおいて、4技能の合計が昨年度を上回り(3.9ポイント上昇)、課題となっているスピーキングの力が特に大きく向上(6.6ポイント上昇)。	中学2年、3年次における民間英語検定GTECを継続して実施する。	学校教育課
	地域総合学習等授業数		—	5コマ	5コマ	地域課題を認識し、その解消に向けて具体的に取り組むことができる教育活動として、地域総合学習等を5コマ実施した。	引き続き地域を題材にした学習を進めていく。	学校教育課
	新事業カリキュラムの実施教		—	5事業	4事業	活動の見直しを行い、地域の方や事業者との協働によるカリキュラムを実施するとともに、調べ学習等にも取り組んだ。	遊びを通して、意欲や好奇心、探求心をもって地域の環境にかかわり、様々なことへの気付き、考え、発見に繋げていく。また、他者との協働・チャレンジを繰り返し、ICTも活用したうえで伝える力を身につけるカリキュラム実施を進める。	学校教育課
(3) 文化の振興	国・県・市指定、登録等文化財総数		205件	210人	206人	調査を行った文化財の中で所有者の了解を得られた近代別荘建築1件 旧須藤家熱海別邸(須藤水園)を文化庁へ意見具申して国登録文化財とした。	継続して市内の文化財を調査し、新規の指定、登録を増やしていく。	生涯学習課
	小中学生の参加する文化事業数		5件	8件	1件	R3.7.28「親子でデッサン教室」 R3.7.12から都内で「緊急事態宣言」が発出されるなど、新型コロナウイルスの感染が拡大していた時期と重なったことで応募者が減少した。	子どもの宿題の手助けができるイベントを開催し、親に対しての周知をより図っていく。	生涯学習課
	国際交流事業への外国人参加数		40人	80人	19人	①日本語教室8人 ②やさしい日本語を使った防災講座11人 新型コロナウイルス感染症の影響により、小規模会場での開催としたことから参加者が減少した。 ③ふれあいの集い0人 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催しなかった。	外国人の興味を惹く行事等を開催し、日本語教室卒業生等への周知をより図っていく。	生涯学習課

施策名	目標 (KPI)	総合戦略	当初値	目標値	実績値【R3】	令和3年度の取り組み状況	今後の取り組み	担当課
(4) 生涯学習の充実	市民教室受講者状況		65.49%	70.00%	84.44%	当初の応募状況はよかったものの、災害及び新型コロナウイルス感染症の影響により7月以降の教室は中止となった。 令和3年度から始め6月までに実施したスマートフォン教室は好評であり、申込者が定員を超えたため、急遽日程を追加し開催した。	社会状況や市民のニーズを把握し、満足度の高い教室の選定を図る。公民館など会場に來れない方や多様化する生活スタイルに合わせて学習機会の充実を目指し、市民大学講座で開始した録画配信の拡充を検討する。	生涯学習課
	人材バンク登録状況		のべ99人	のべ110人	のべ121人	生涯学習のしおりや熱海市ホームページへ情報を掲載することで講師となる人材を周知し、気軽に学習に取り組む機会の充実に努めた。 生涯学習課に問い合わせはあるものの、実際に講師と接触を図り、受講に至った件数は把握できていない。	講師のレベルなどが把握しにくくニーズとのマッチングとして課題は残るが、顔写真や教室の様子など可能な限り詳細な情報を発信し、人と人の繋がりにより、身近に学びの場が形成されるよう、情報の収集や発信方法を工夫し、多種多様な人材情報の構築に努める。	生涯学習課
	図書貸出冊数		116,184冊	130,000冊	111,243冊	郷土資料のうち、肖像権の確認等ができた『広報あたま』平成23年12月号より電子書籍化できた。また、司書を中心に資料整理を行った結果、ホームページに郷土に関するレファレンスを公開するに至った。	引き続き郷土資料等を公開していくことで、コアな利用者へのサービスを充実させるとともに、市民がふらっと気軽に利用できる場所となるよう、地域住民の課題に敏感な蔵書企画を行っていく。	図書館
(5) スポーツの推進	週に1回以上スポーツをしている人の割合		31%	50%	57%	新型コロナウイルス感染拡大の影響で事業中止が相次いだ。リズム体操教室、水泳教室など感染防止対策を徹底して開催し、生涯スポーツの普及・促進に努めた。(実績値はR2の数字)	コロナ禍における感染防止対策を徹底し、魅力ある教室・事業を開催することで参加者の増加を図り、生涯スポーツの普及・促進に努めていく。	健康づくり課
	学校施設利用団体数		82団体	現状維持	64団体	新型コロナウイルス感染拡大の影響で開放休止期間があったが、感染防止対策を徹底して施設開放を行い、市民の運動機会を創出した。	コロナ禍における感染防止対策を徹底し、施設開放を行うとともに、施設整備を行うことで利用者の増加を図り、市民の運動機会の創出に努めていく。	健康づくり課